事業所向けアンケート調査における修正（案）について

資料2-1

新		旧		ご意見 →（区）対応（案）
Q1	貴事業所が、区に強化してほしい施策は何ですか。（3つまで）	Q1	環境について、貴事業所が特に課題が大きいと感じるものは何ですか。（3つまで）	・「区に強化してほしい施策はなんですか？」といったように素直に聞いた方が良いのではないか。 　また、選択肢についても、選択肢2,3を選択すると1.も選択しなければならないと思うので、敢えて選択肢1（CO_2）を聞かなくても良いのではないか。ただ、施策の意図としてCO_2という文言は外せない場合もあると思うので意見として。 →（区）設問及び選択肢を修正しました。
			1．CO_2排出量の削減が進んでいないこと	
	1．再生可能エネルギーの普及		2．再生可能エネルギーの利用が進んでいないこと	
	2．建物の省エネ促進		3．住宅や建物の省エネが進んでいないこと	
	3．夏の暑さや熱中症対策		4．夏の暑さや熱中症等の対策が進んでいないこと	
	4．ごみの減量やリサイクルの促進		5．従業員の健康や快適性を重視した職場環境の改善が進んでいないこと	
	5．従業員の健康や快適性を重視した職場環境の改善		6．ごみの減量やリサイクルが進んでいないこと	
	6．食品ロス対策の強化		7．食品ロスが発生していること	
	7．使い捨てプラスチックの削減やリサイクルの促進		8．使い捨てプラスチックの削減やリサイクルが進んでいないこと	
	8．環境に関する情報や環境について学ぶ機会の拡充		9．環境に関する情報や環境について学ぶ機会が少ないこと	
	9．強化してほしい施策は特にない		10．課題は特にない	
	10．その他（自由記述）		11．その他（自由記述）	
Q3	貴事業所で導入している再エネ・省エネはどのような取組ですか。（あてはまるものすべて）	Q3	貴事業所は、再生可能エネルギーの利用や設備を導入していますか。（1つ）	・再エネの定義に「再エネ電力の契約」と、（自分で初期投資して設置する）「太陽光パネルの設置」が混在しているので、それぞれ分けて質問すべき。 また、（自分で初期投資して設置する）「太陽光パネルの設置」をしない理由として、「初期投資の費用がかさむから」という選択肢も必要ではないか。 →（区）設問及び選択肢を修正しました。
	1．再生可能エネルギー電力を契約している		1．導入している	
	2．再生可能エネルギー発電設備（太陽光発電設備）を導入している		2．導入を検討している	
	3．省エネルギー機器等（業務用高効率給湯機器や断熱窓等）を導入している		3．関心はあるが、導入していない	
	4．再エネ・省エネの取組に関心はあるが、導入していない。		4．導入していない（今後も導入するつもりはない）	
	5．導入していない（今後も導入するつもりはない）			
		Q3-1	1.または2.と答えた方に伺います。 貴事業所が導入している（導入を検討している）取組は何ですか。（あてはまるものすべて）	
			1．太陽光発電設備の設置	
			2．再生可能エネルギー電力の契約	
			3．エネファーム（家庭用燃料電池）の導入	
			4．蓄電池システムの導入	
			5．太陽熱利用システム（太陽熱温水器またはソーラーシステム）の導入	
			6．その他（自由記述）	
			12．その他（自由記述）	

新		旧		ご意見 →(区)対応(案)
Q3-1	「4. 再エネ・省エネの取組に関心はあるが、導入していない」または「5. 導入していない（今後も導入するつもりはない）」と答えた方に伺います。 貴事業所で①再生可能エネルギー電力を契約していない、②再生可能エネルギー発電設備や省エネルギー機器を導入していない理由は何ですか。（①、②それぞれあてはまるものをすべて）	Q3-1	3.または4.と答えた方に伺います。 貴事業所で再生可能エネルギーの利用が進まない理由は何ですか。（あてはまるものをすべて）	・区民向けと同様、自動車に関する選択肢を設定すべき。 →(区)区民向けと異なり、Q3-1は再エネ・省エネ設備等に関する設問のため、選択肢として追加していません。 ・エネファーム及び蓄電池システムは再生可能エネルギーの利用ではないため、記載内容を検討すべき。なお「太陽光発電システム＋蓄電池」であれば、趣旨に合致する。 →（区）選択肢から蓄電池を削除しました。 ・選択肢として以下を追加すべき。 6. エネルギー管理システム(BEMS)の導入 7. 高効率給湯器（業務用）の導入 →（区）設問及び選択肢を修正しました。なお「エネルギー管理システム(BEMS)の導入」を選択肢として追加することについては、参考として伺います。
①再生可能エネルギー電力を契約していない理由			1. 導入するメリットがよくわからないから	
	1. 導入するメリットがよくわからないから		2. 現在契約している電力会社のほうが安心できるから	
	2. 現在契約している電力会社のほうが安心できるから		3. 電気料金が高くなりそうだから	
	3. 電気料金が高くなりそうだから		4. 手続きの仕方がわからないから	
	4. 手続きの仕方がわからないから		5. 手続きが面倒だから	
	5. 手続きが面倒だから		6. どの電力会社を選べばよいかわからないから	
	6. どの電力会社を選べばよいかわからないから		7. 興味・関心がないから	
	7. 入居しているビル等で一括受電（契約）しており変更できないから		8. 入居しているビル等で一括受電（契約）しており変更できないから	
	8. 電力会社や費用などの情報が不足しているから		9. 今後、近いうちに導入する予定があるから	
	9. 興味・関心がないから		10. 人手が足りないから	
	10. 今後、近いうちに導入する予定があるから		11. その他（自由記述）	
	11. 人手が足りないから			
	12. その他（自由記述）			
②再生可能エネルギー発電設備や省エネルギー機器を導入していない理由				
	1. 初期費用が高いから			
	2. 設置後の管理費用がかかるから			
	3. 設置しても十分な発電量や省エネ効果が期待できないと思うから			
	4. 設置できる場所がないから			
	5. 導入するメリットがよくわからないから			
	6. 事業所を賃貸しているため、自身の判断のみで設置できないから			
	7. 設置を依頼する業者、費用などの情報が不足しているから			
	8. 補助金・助成制度がわかりにくい、または利用しにくいから			
	9. 興味・関心がないから			
	10. 今後、近いうちに導入する予定があるから			
	11. 人手が足りないから			
	12. その他（自由記述）			
Q13	国は、「第六次環境基本計画」（令和６年５月閣議決定）において、単に環境保全を行うことが重要なのではなく、「環境の保全を通じて、国民一人一人の生活の質、幸福度が向上する」ことを最終目標として設定しました。 このことについて、貴事業所はどのように感じますか。	Q14	国は、「第六次環境基本計画」（令和６年５月閣議決定）において、物質的な豊かさに重きを置くこれまでの考え方を転換し、心の豊かさを重視し、環境価値を含む無形資産を活用した高付加価値経済を追求する方針としています。 （環境の保全を通じて、現在及び将来の国民一人一人の生活の質、幸福度、ウェルビーイング等の向上） このことについて、貴事業所はどのように感じますか。	・趣旨を汲み取るのが困難であるため、わかりやすい内容となるよう、表現を工夫すべき。 →（区）設問を修正しました。
	1. とても共感する		1. とても共感する	
	2. ある程度共感する		2. ある程度共感する	
	3. あまり共感しない		3. あまり共感しない	
	4. 共感しない		4. 共感しない	
	5. どちらともいえない		5. どちらともいえない	
	6. わからない		6. わからない	
Q13-1	1.または2.と答えた方に伺います。 国が目指す方向に近づくために、区はどのような取組を進める必要があると思いますか。あなたが特に重要だと思うものを１つ選んでください。	Q14-1	1.または2.と答えた方に伺います。 国が目指す方向に近づくために、区はどのような取組を進める必要があると思いますか。あなたが特に重要だと思うものを１つ選んでください。	・Q14-1の選択肢が、いずれもこれまでやってきた内容となっているため、14の概念を示せるような、新たな視点での選択肢を設定できればと思う。 →（区）選択肢を修正しました。
	1. 環境に配慮することが就業環境の改善につながることの周知		1. 環境に配慮することが就業環境の改善につながることを理解できる情報発信を行う	
	2. 環境に配慮することが、経営や経済にプラスになることにつながる取組		2. 環境に配慮することが経営や経済にプラスになることを理解できる情報発信を行う	
	3. 補助金や融資あっせんなど、環境に配慮した事業活動への経済的支援を充実させる		3. 補助金や融資あっせんなど、環境に配慮した事業活動への経済的支援を充実させる	
	4. 環境を守る取組を通じて、地域とのつながりや人々が支え合う機会を増やす		4. 従業員が環境問題を学べる場や機会を増やす	
	5. 環境・防災・健康・地域づくりなどを一体的に進め、地域における安心や豊かさを高める		5. 経営者が環境問題を学べる場や機会を増やす	
	6. 自然とのふれあいを通じた健康増進		6. わからない	
	7. 経営者や従業員が環境問題について学べる場や機会を増やす		7. その他（自由記述）	
	8. わからない			
	9. その他（自由記述）			